

雲南市立病院磁気共鳴画像診断装置（MRI）及びX線断層撮影装置（CT）の
購入に係る公募型プロポーザル

調達受注予定者選定基準

平成29年6月

雲南市立病院

I. 本書の位置付け

本書は、公募型プロポーザルに参加する事業者（以下「参加者」という。）を対象に交付する実施要領と一体のものである。

また、本書は、調達受注予定者の選定に当たり、参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価し、選定するための方法、基準等を示すものである。

II. 調達受注予定者の選定方法

1 選定方法の概要

調達受注予定者の選定に当たっては、磁気共鳴画像診断装置（MR I）及びX線断層撮影装置（CT）購入に係る公募型プロポーザル調達受注予定者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、提案書等の提出書類及び見積価格の審査並びにプレゼンテーション形式によるヒアリングを行い、総合的に評価して点数を算出し、合計点数が最も高いものを調達受注予定者とする。

2 選定方法

(1) 選定方法

提案書の書面審査及びプレゼンテーションを実施し、評価項目ごとに評点付けし、最高得点者を選定する。

(2) 評価基準

総合審査では、提案書類の審査及び見積書の確認を行い、審査結果は、本書に従って評価し、得点化する。

得点は、提案書類に記載された内容に対する提案内容審査（提案内容評価点 100 点満点）と、見積書の見積価格に基づく価格審査（価格点 100 点満点）との加算により算出するものとする。

$$\text{得点 (200 点満点)} = \text{提案内容評価点 (100 点満点)} + \text{価格評価点 (100 点満点)}$$

① 提案内容審査の評価方法

(ア) 評価項目及び点数配分は、【別表 提案内容評価項目】のとおりとする。

(イ) 提案内容審査では、各評価項目に対して、適正な価格を考慮しつつ、優れた提案かどうかを次の4段階で評価し、各項目の配点に評価係数を乗じたものを評価点とする。

【各審査項目の点数化基準】

評価区分	評価視点	評価件数
A	多くの評価すべき内容があり、優れた具体的な提案である。	1.00
B	評価すべき内容があり、概ね良好で具体的な提案である。	0.70
C	評価すべき内容が少なく、やや劣る。	0.30
D	評価に値する内容が見当たらない。	0.00

② 見積価格の評価方法

価格点（機器見積価格、保守費用）については、配点（各 50 点）に最安提案価格の当該提案価格に対する割合を乗じて算出する。（有効桁数は、小数以下点第 2 位までとし、第 3 位は四捨五入する。）なお、最安提案価格は、提案が実施要領に記載する内容を満たしていることを前提とする。保守費用については、5 年分の見積額とする。

(機器) 価格評価点 = (最安提案価格 / 提案価格) × 50点

(保守) 価格評価点 = (最安提案価格 / 提案価格) × 50点

③ プレゼンテーションの実施

提案内容審査に当たっては、参加者によるプレゼンテーションを行い、質疑応答を行う。参加者による説明25分、質疑応答15分の予定で行う。

なお、プレゼンテーションは、提案書類の主旨を選定委員会が正しく理解するために行うものであり、プレゼンテーションそのものの点数化は行わない。

3 調達受注予定者と次点調達受注予定者の選定

選定委員会は審査の結果、得点の合計が最も高い提案をした参加者を調達受注予定者として選定し、次に得点の合計が高い者を次点調達受注予定者として選定する。

【別表 提案内容評価項目】

1. 費用

審査項目		評価項目	評価する内容	配点
一次審査	書類審査	1. 見積価格	価格の評価 (MRI・CTセット購入費用)	50
		2. 保守費用	保守費用の評価 (MRI・CT保守5年分費用)	50
		1次審査 計		100

2. 仕様・サポート体制など

審査項目		評価項目	評価する内容	配点
二次審査	提案内容及びプレゼンテーション	1. 性能評価	MRI・CTの性能及び機能が充実しているかなど。	50
		2. 保守対応等	最適な保守プランの提案であるか。 (ランニングコストを抑えるためのプランとなっているかなど。) 修理・障害対応について迅速に対応できるか。	35
		3. 提案内容	自由提案 (稼働率を上げ、収益を上げるための提案など。) 当院に対し、誠実で熱意のある提案であったかなど。	15
		2次審査 計		100
1次審査・2次審査 合計				200